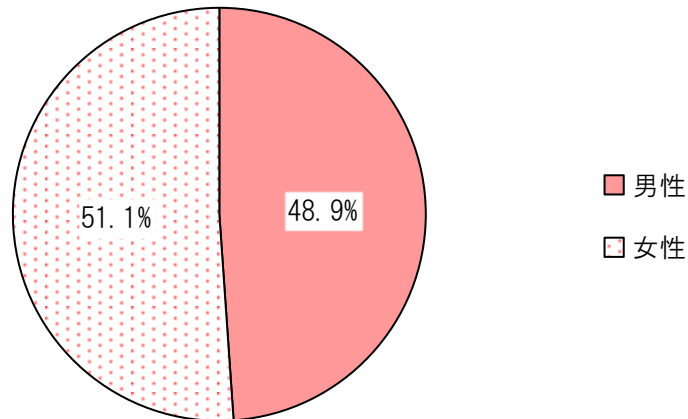


2 調査結果

【回答者の基本属性について】

属性1：性別

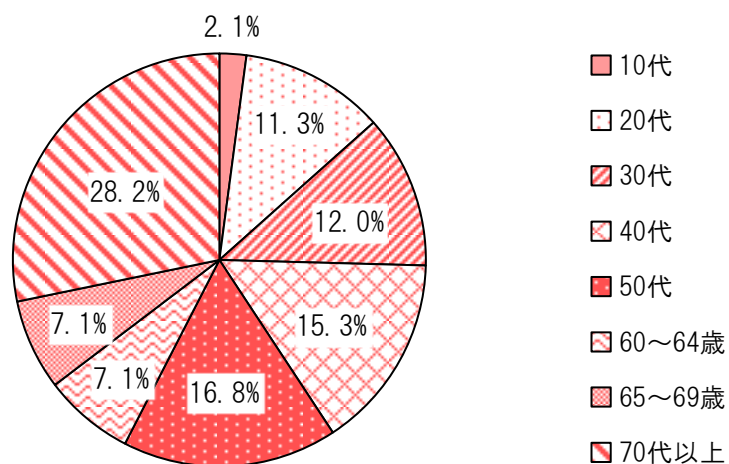
F 1 あなたの性別についてお伺いします。(〇は1つ)



回答者の性別は、「男性」48.9%、「女性」51.1%となりました。

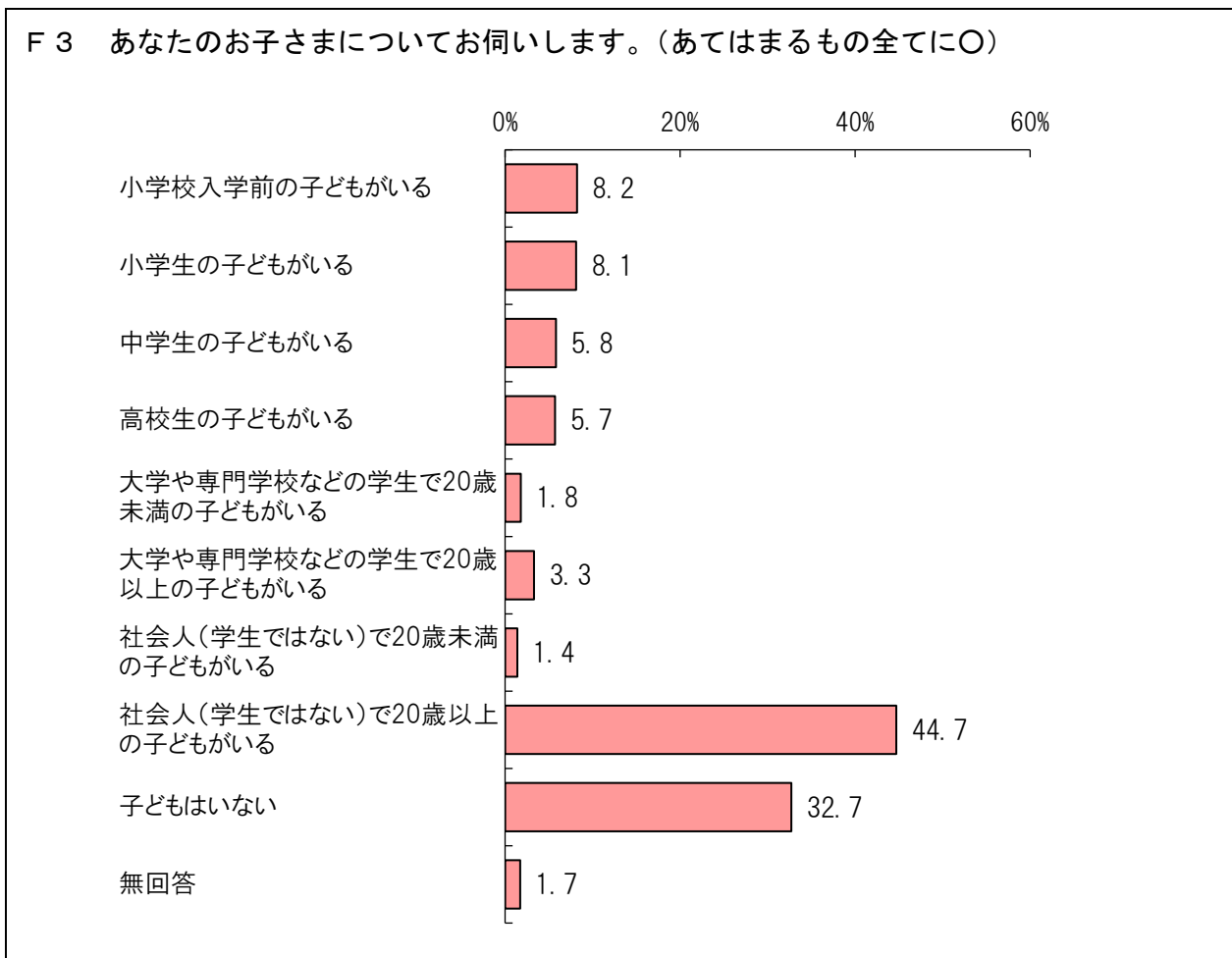
属性2：年齢

F 2 あなたの年齢についてお伺いします。(〇は1つ)



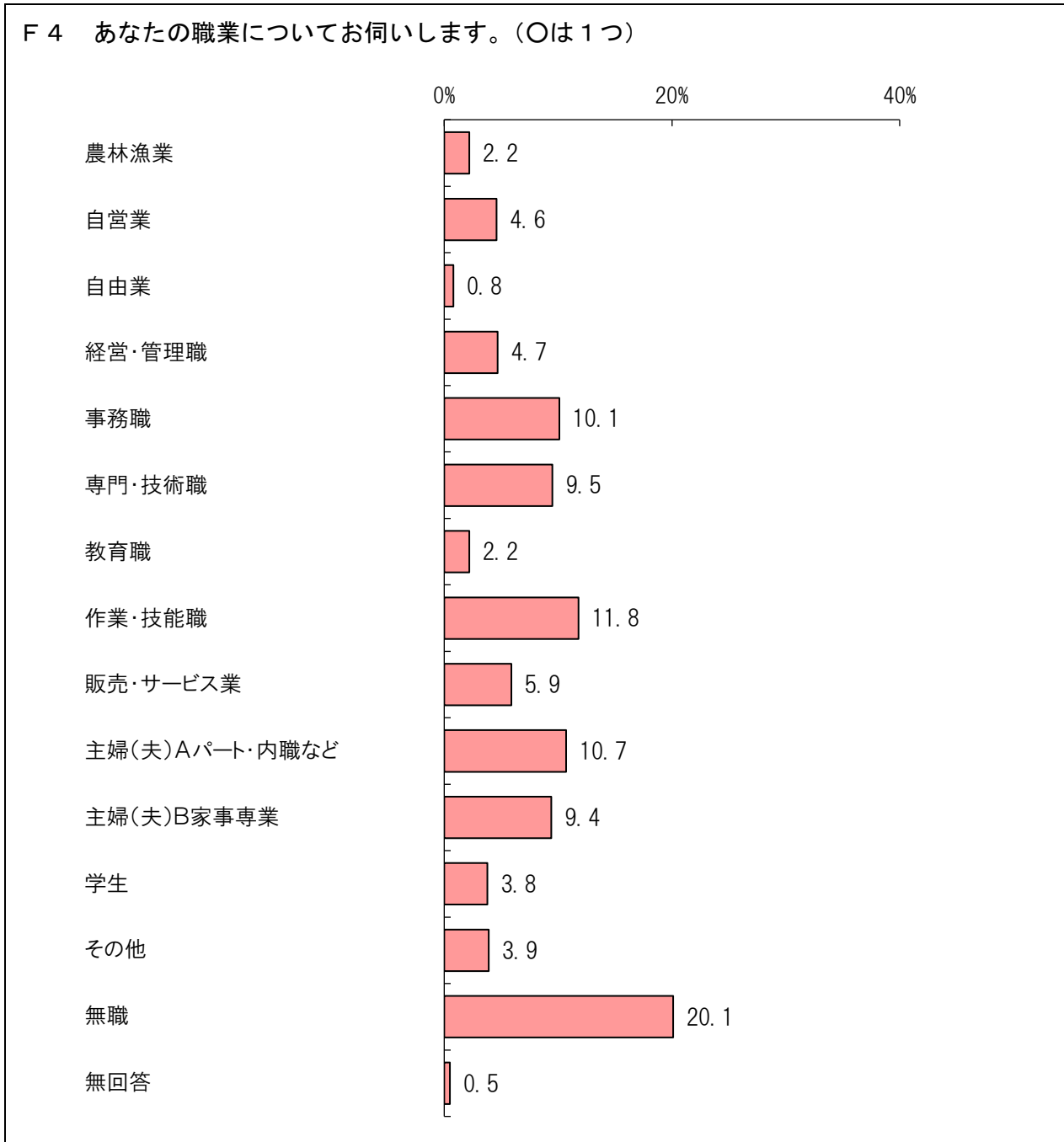
回答者の年齢は、「10代」2.1%、「20代」11.3%、「30代」12.0%、「40代」15.3%、「50代」16.8%、「60~64歳」7.1%、「65~69歳」7.1%、「70代以上」28.2%となりました。

属性3：子どもの有無



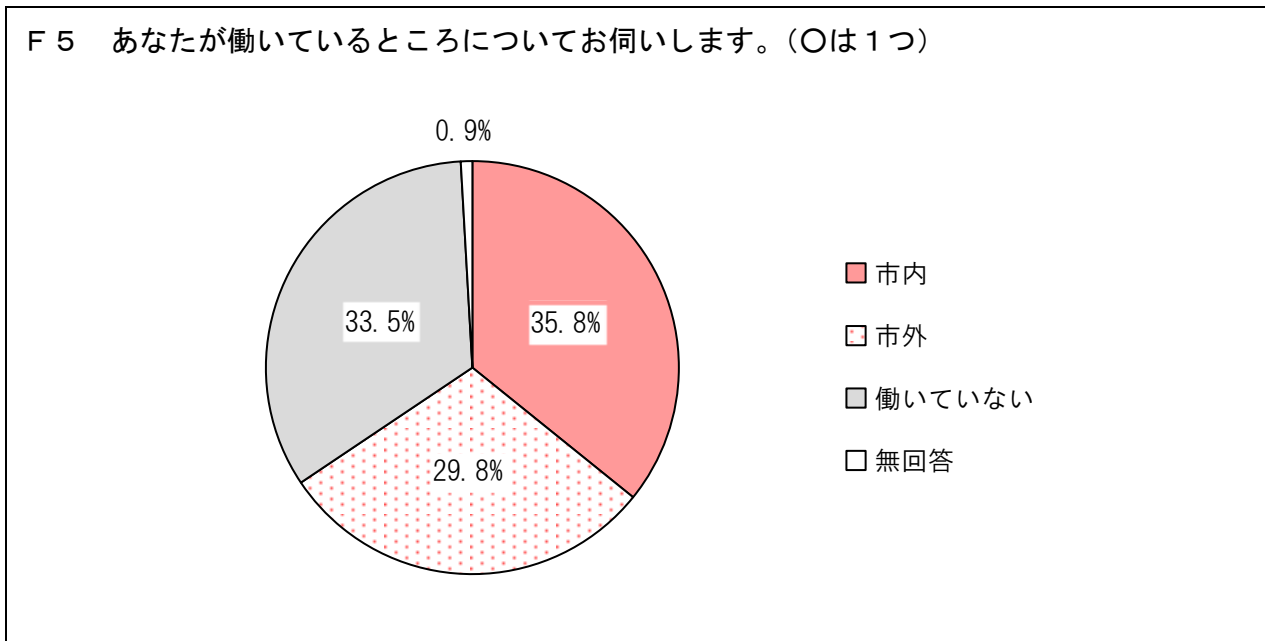
回答者の子どもの有無は、「小学校入学前の子どもがいる」8.2%、「小学生の子どもがいる」8.1%、「中学生の子どもがいる」5.8%、「高校生の子どがいる」5.7%、「大学や専門学校などの学生で20歳未満の子どもがいる」1.8%、「大学や専門学校などの学生で20歳以上の子どもがいる」3.3%、「社会人(学生ではない)で20歳未満の子どもがいる」1.4%、「社会人(学生ではない)で20歳以上の子どもがいる」44.7%、「子どもはいない」32.7%となりました。

属性4：職業



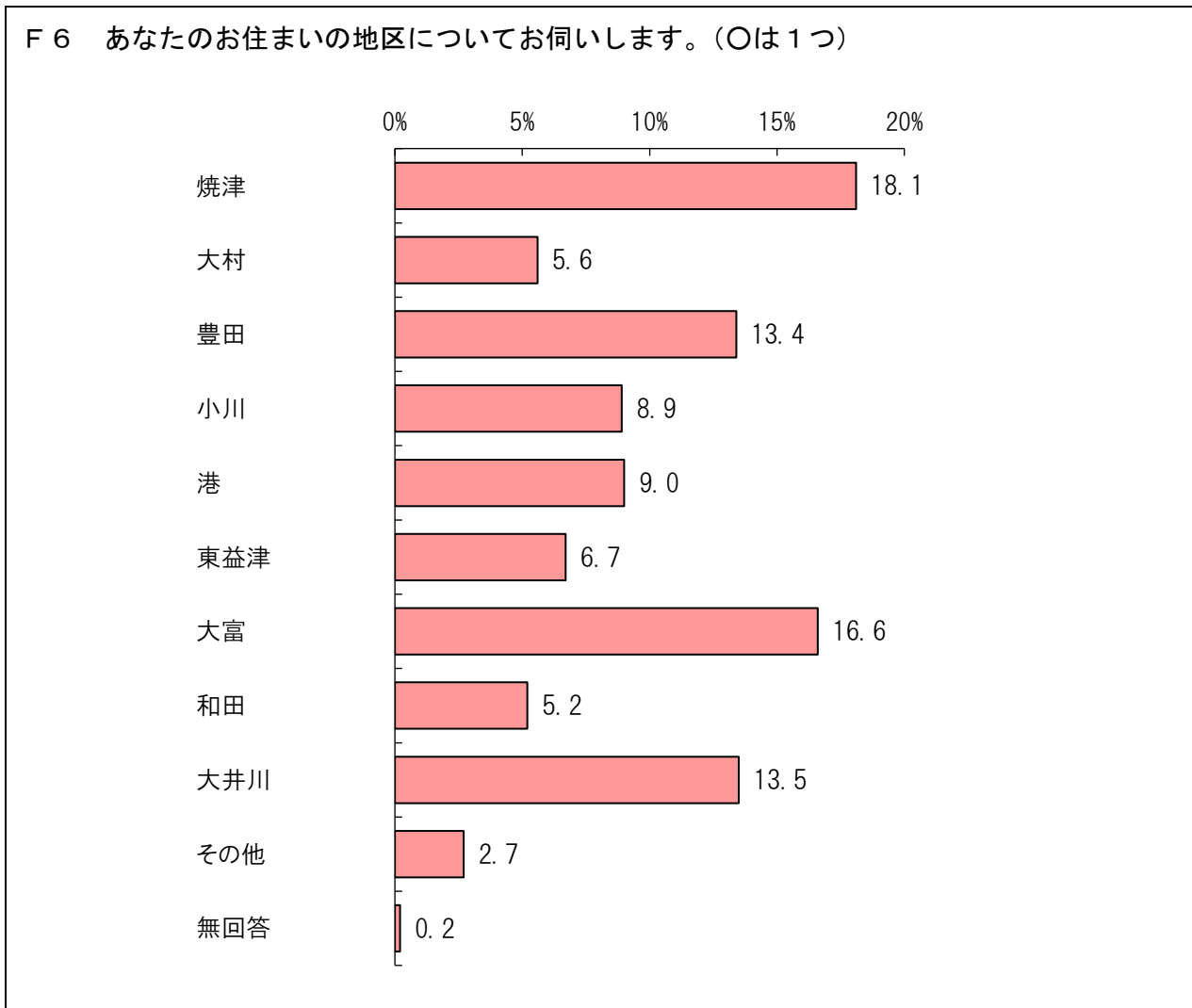
回答者の職業は、「無職」を除き、「作業・技能職」11.8%が最も多く、以下、「主婦(夫)Aパート・内職」10.7%、「事務職」10.1%、「専門・技術職」9.5%、「主婦(夫)B家事専業」9.4%などとなりました。

属性5：勤務地



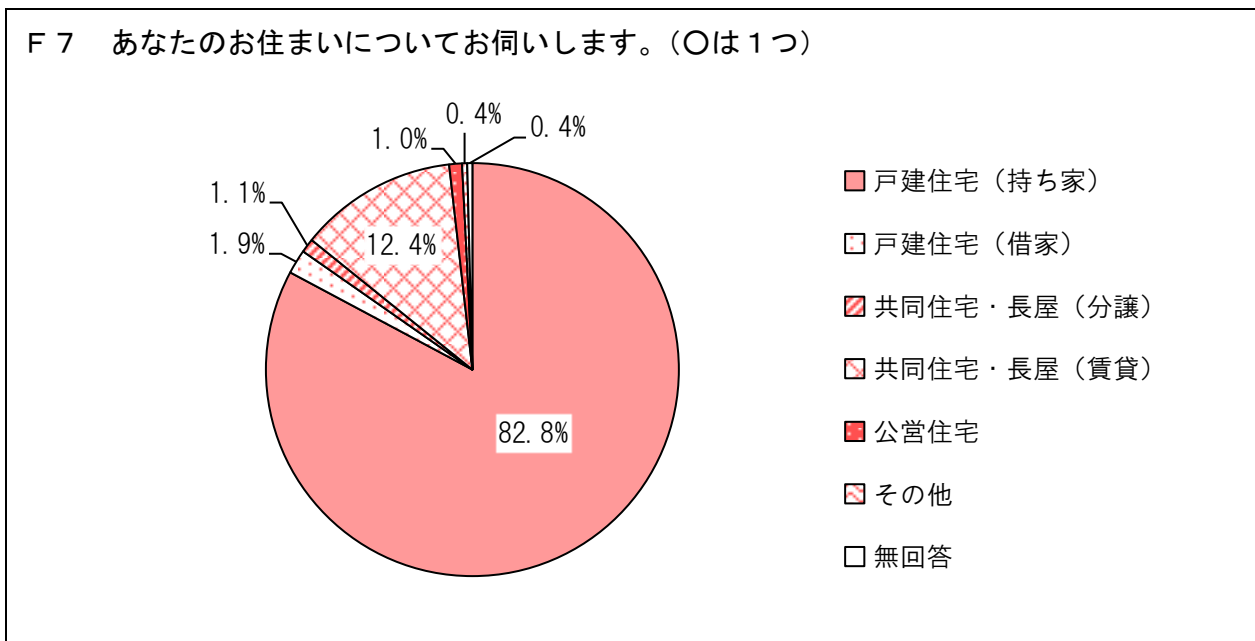
回答者の勤務地は、「市内」35.8%、「市外」29.8%、「働いていない」33.5%となりました。

属性6：居住地区



回答者の居住地区は、「焼津」18.1%、「大村」5.6%、「豊田」13.4%、「小川」8.9%、「港」9.0%、「東益津」6.7%、「大富」16.6%、「和田」5.2%、「大井川」13.5%となりました。

属性7：居住形態

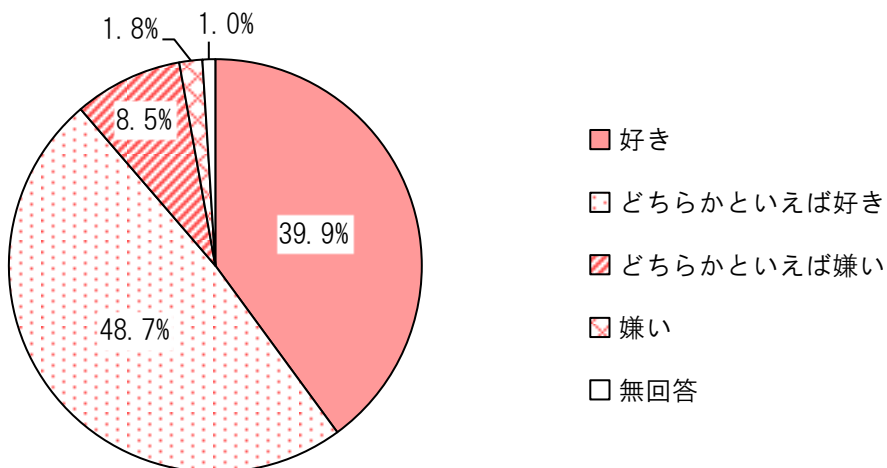


回答者の居住形態は、「戸建住宅（持ち家）」82.8%が最も多く、以下、「共同住宅・長屋（賃貸）」12.4%、「戸建住宅（借家）」1.9%などとなりました。

【焼津市の住みやすさについて】

(1) 焼津市が好きか

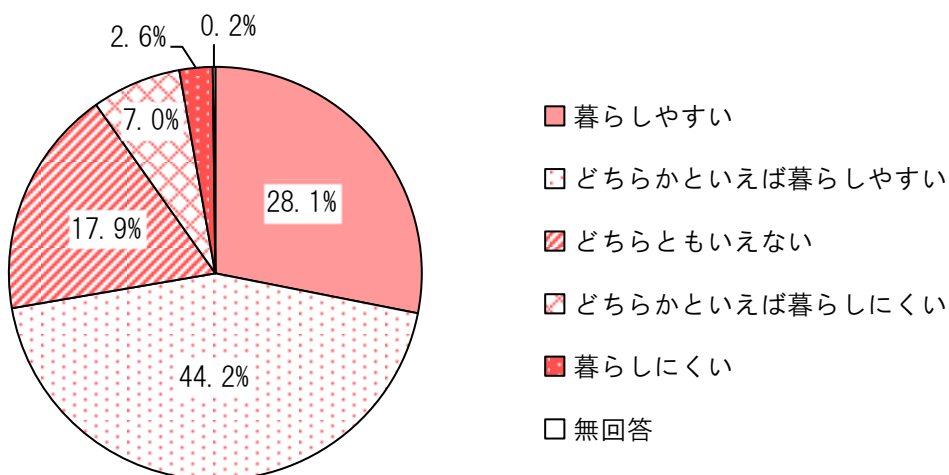
問1 あなたは、焼津市が好きですか。(○は1つ)



焼津市が好きかは、「好き」39.9%と「どちらかといえば好き」48.7%を合計した『好き』は88.7%となりました。一方、「どちらかといえば嫌い」8.5%と「嫌い」1.8%を合計した『嫌い』は10.4%となりました。

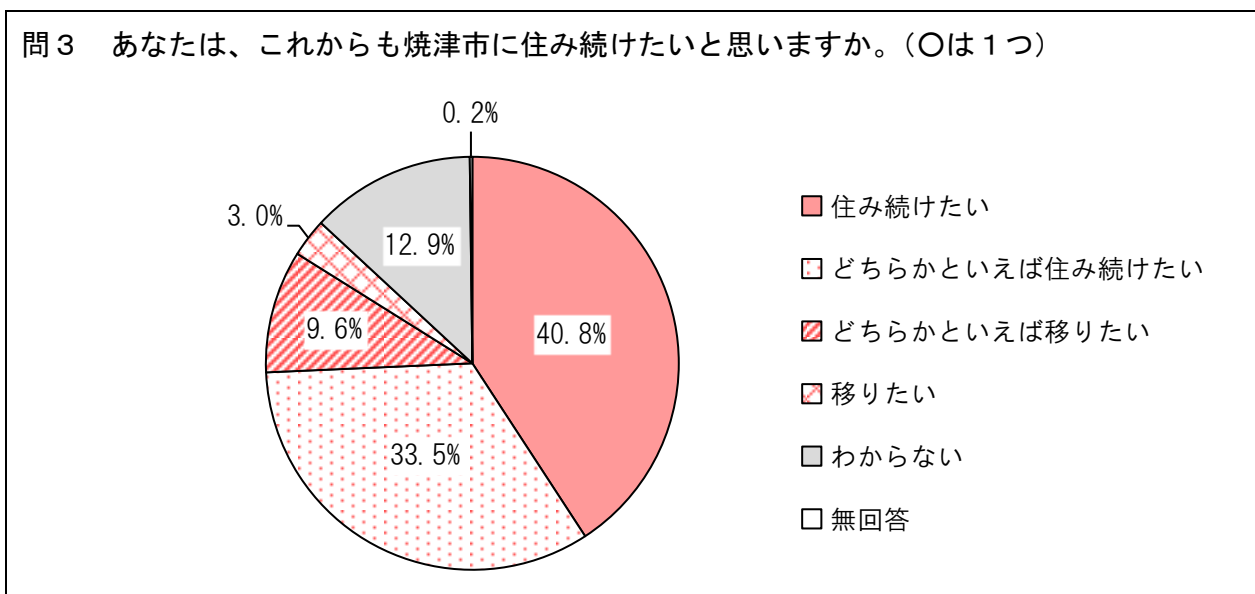
(2) 焼津市は暮らしやすいか

問2 あなたにとって、焼津市は暮らしやすいところですか。それとも暮らしにくいところですか。(○は1つ)



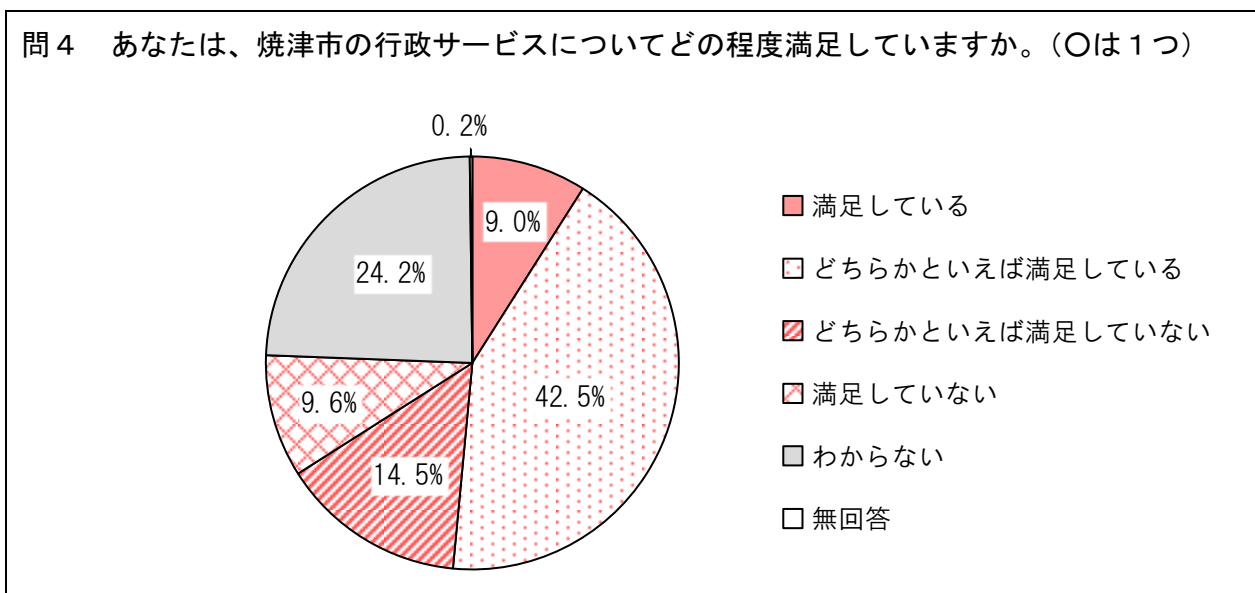
焼津市は暮らしやすいかは、「暮らしやすい」28.1%と「どちらかといえば暮らしやすい」44.2%を合計した『暮らしやすい』は72.3%となりました。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」7.0%と「暮らしにくい」2.6%を合計した『暮らしにくい』は9.6%となりました。

(3) 焼津市に住み続けたいか



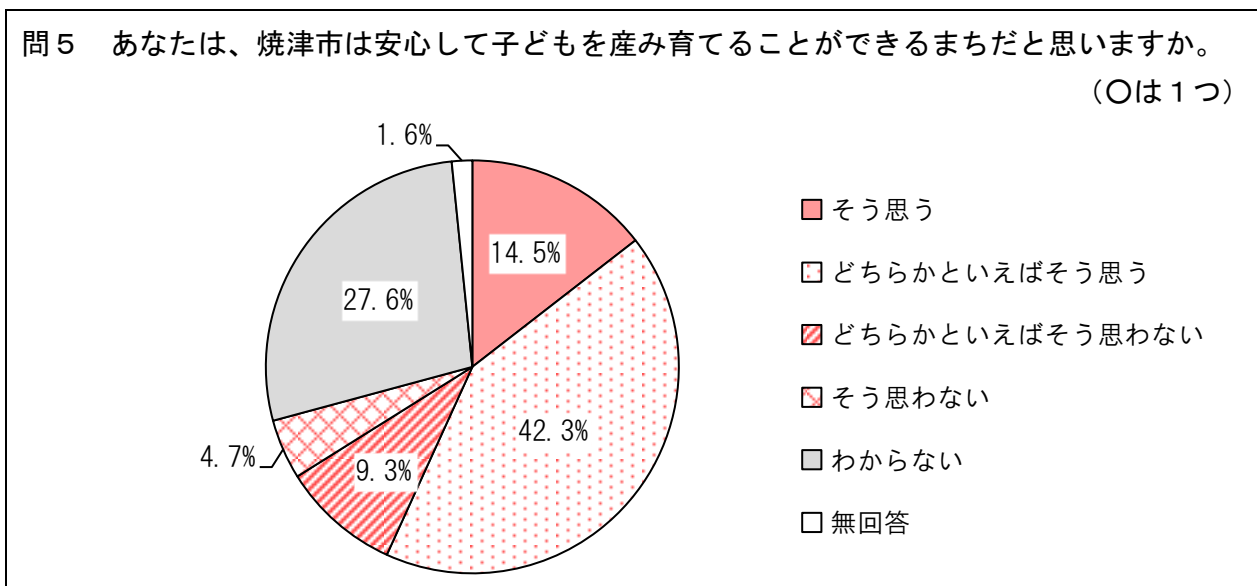
焼津市に住み続けたいかは、「住み続けたい」40.8%と「どちらかといえば住み続けたい」33.5%を合計した『住み続けたい』は74.3%となりました。一方、「どちらかといえば移りたい」9.6%と「移りたい」3.0%を合計した『移りたい』は12.6%となりました。

(4) 行政サービスの満足度

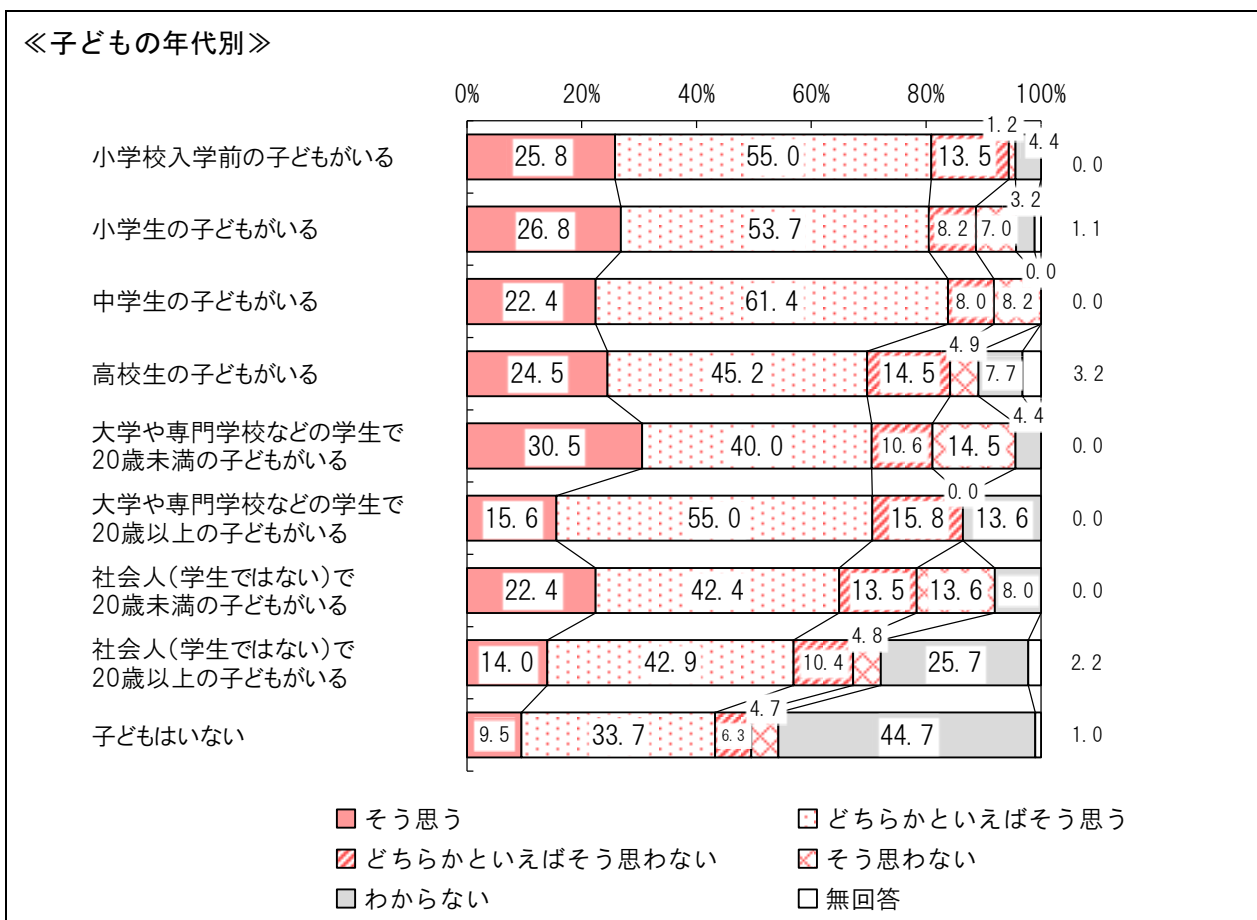


行政サービスの満足度は、「満足している」9.0%と「どちらかといえば満足している」42.5%を合計した『満足している』は51.4%となりました。一方、「どちらかといえば満足していない」14.5%と「満足していない」9.6%を合計した『満足していない』は24.1%となりました。

(5) 安心して子どもを産み育てることができるまちだと思うか

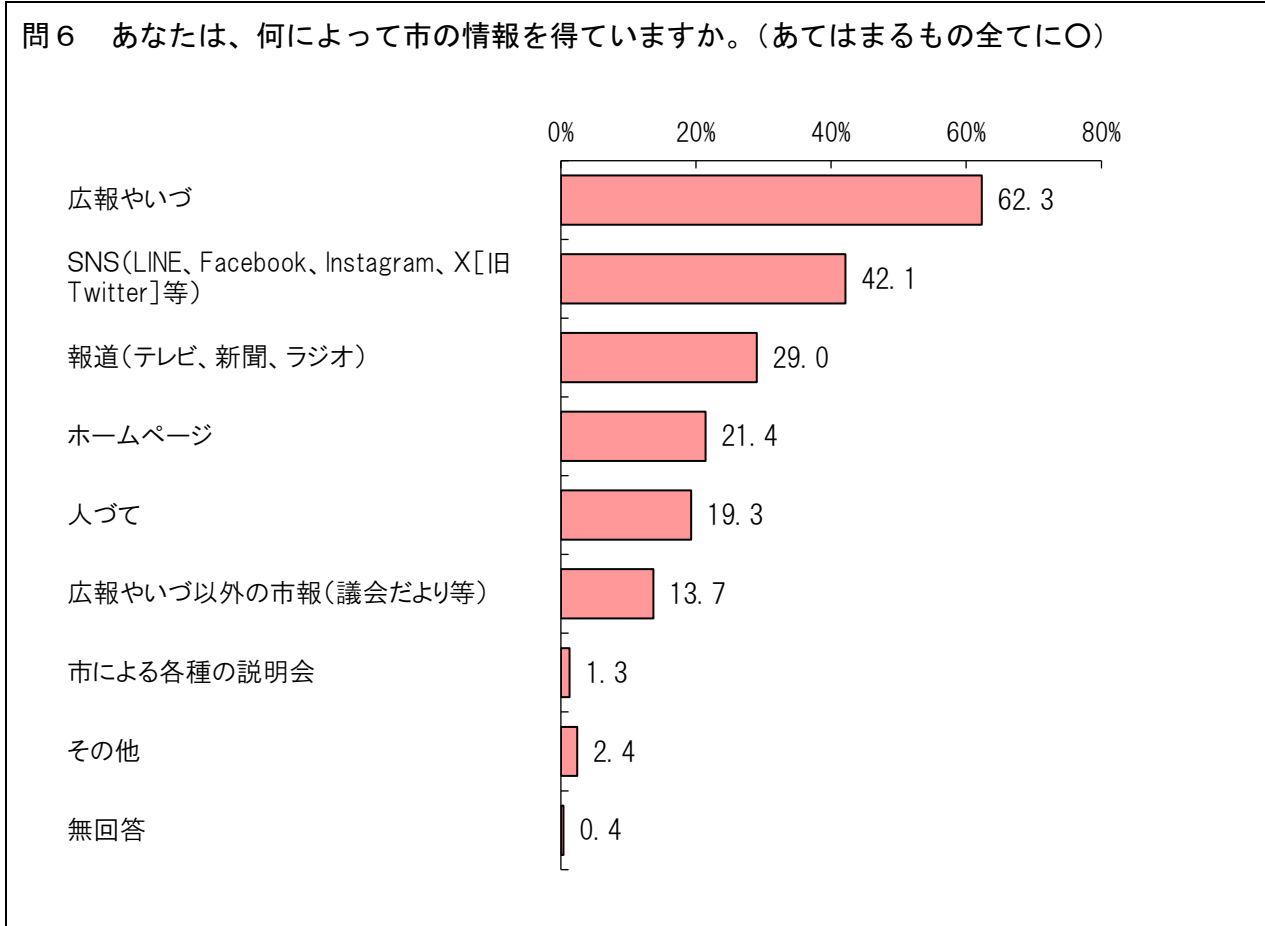


安心して子どもを産み育てることができるまちだと思うかは、「そう思う」14.5%と「どちらかといえそう思う」42.3%を合計した『そう思う』は56.8%となりました。一方、「どちらかといえそう思わない」9.3%と「そう思わない」4.7%を合計した『そう思わない』は14.0%となりました。

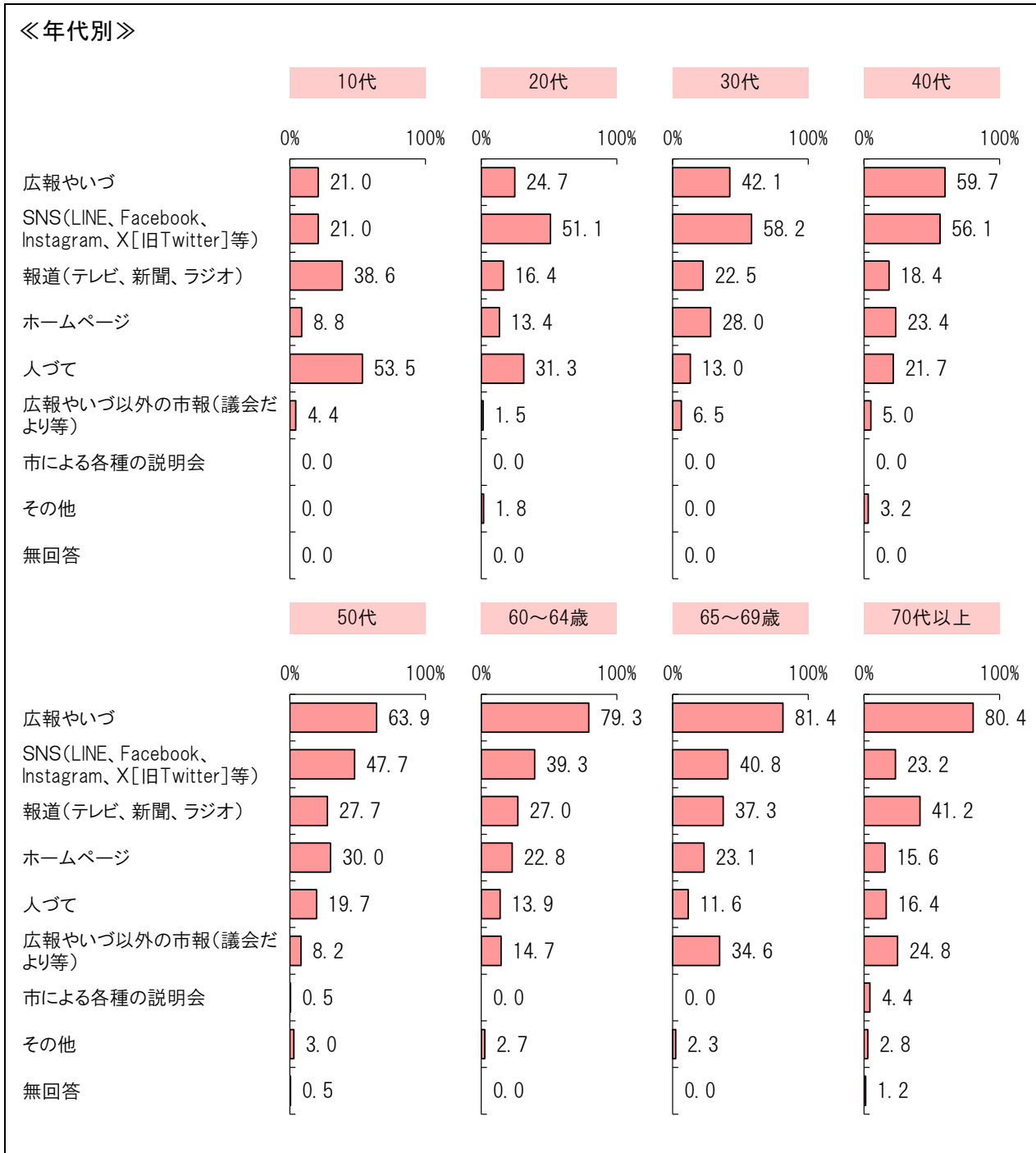


子どもの年代別でみると、「小学校入学前の子どもがいる」「小学生の子どもがいる」「中学生の子どもがいる」で『そう思う』の割合が高く、8割を超えています。

(6) 市の情報を得る手段

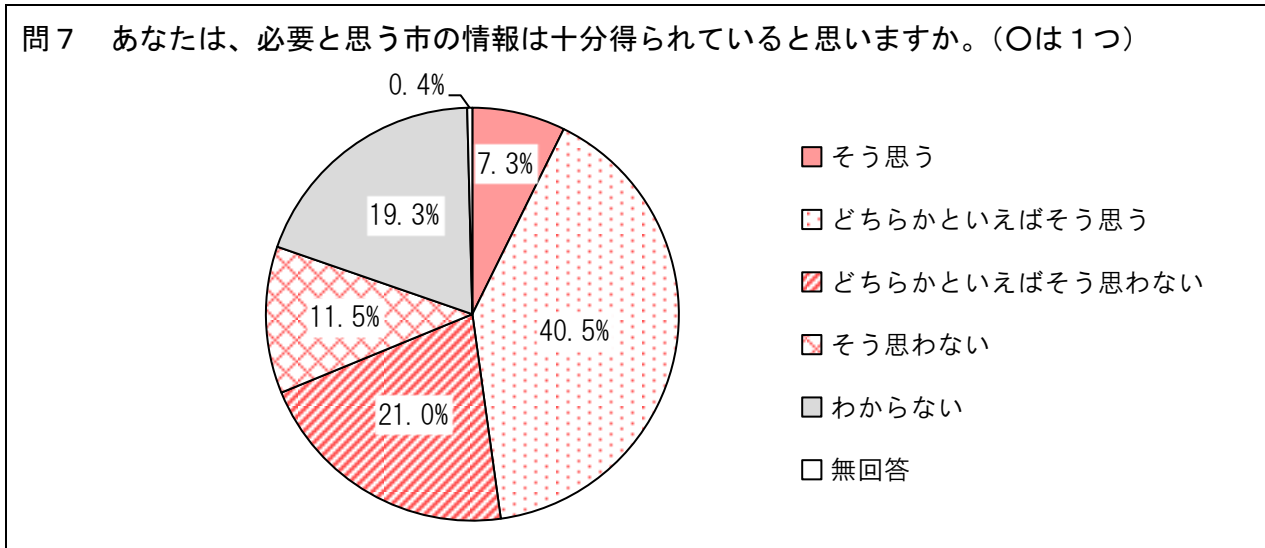


市の情報を得る手段は、「広報やいづ」62.3%が最も多く、以下、「SNS (LINE、Facebook、Instagram、X [旧 Twitter] 等)」42.1%、「報道 (テレビ、新聞、ラジオ)」29.0%、「ホームページ」21.4%などとなりました。

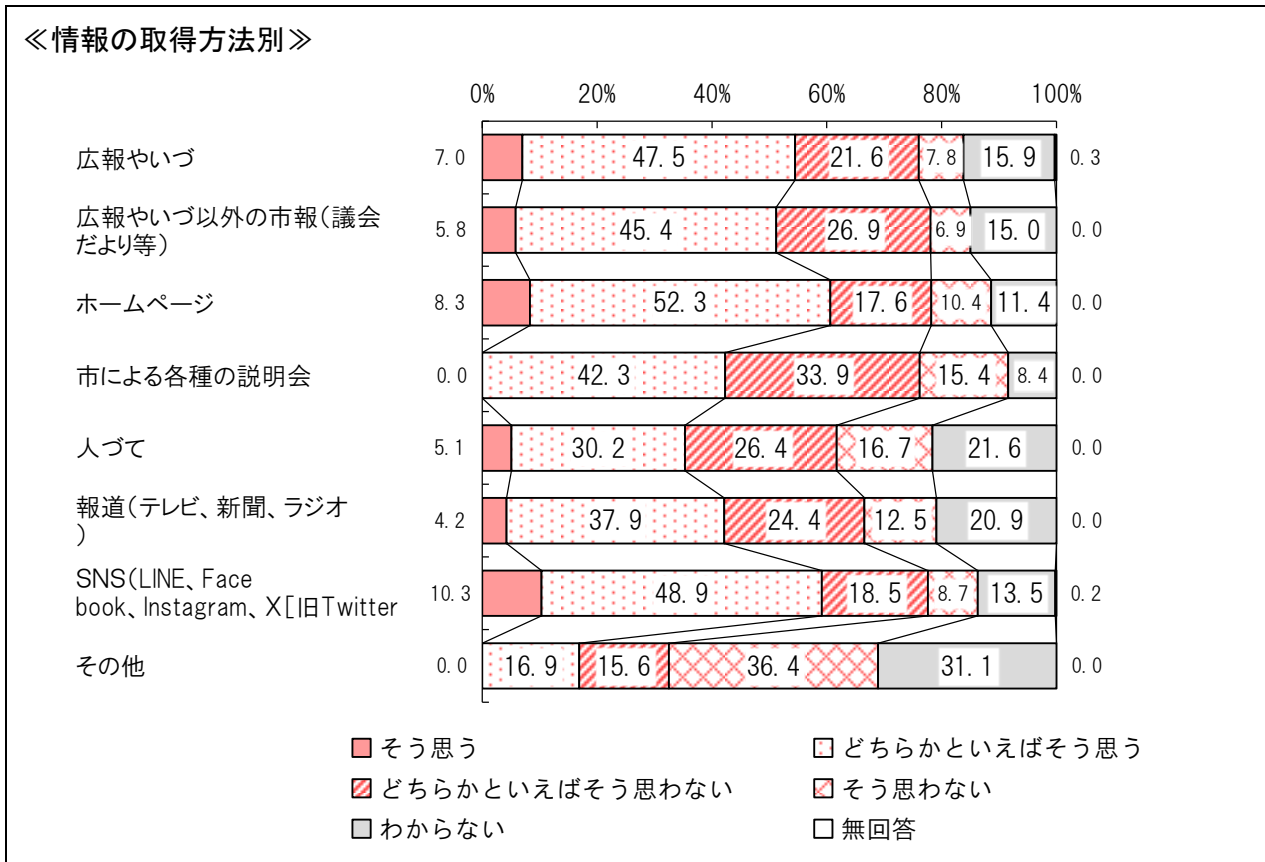


年代別でみると、65～69歳・70代以上で「広報やいづ」の割合が高く、8割を超えています。また、20代・30代・40代で「SNS(LINE、Facebook、Instagram、X[旧Twitter]等)」の割合が高く、5割を超えています。

(7) 必要な市の情報は十分得られていると思うか



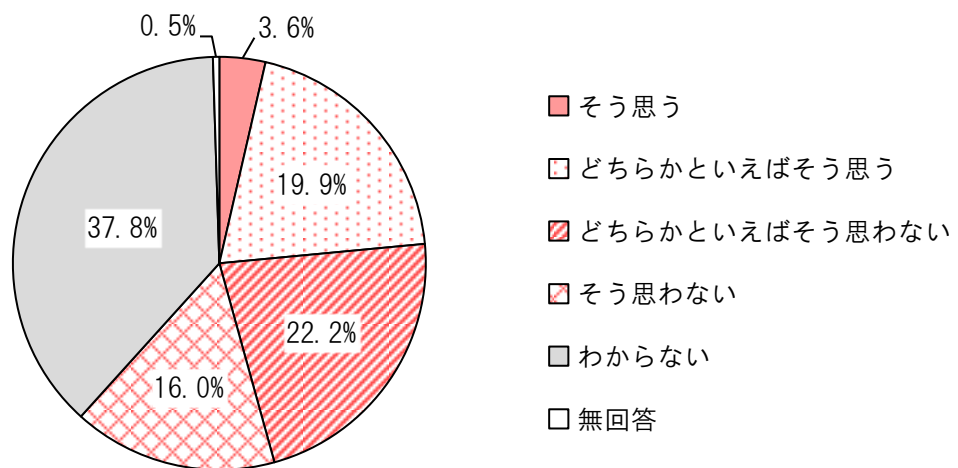
必要な市の情報は十分得られていると思うかは、「そう思う」7.3%と「どちらかといえばそう思う」40.5%を合計した『そう思う』は47.9%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」21.0%と「そう思わない」11.5%を合計した『そう思わない』は32.5%となりました。



情報の取得方法別でみると、「ホームページ」と「SNS (LINE、Facebook、Instagram、X [旧 Twitter] 等)」で『そう思う』の割合が高く、それぞれ60.6%、59.1%となっています。

(8) 市民の意見が行政に届きやすいと思うか

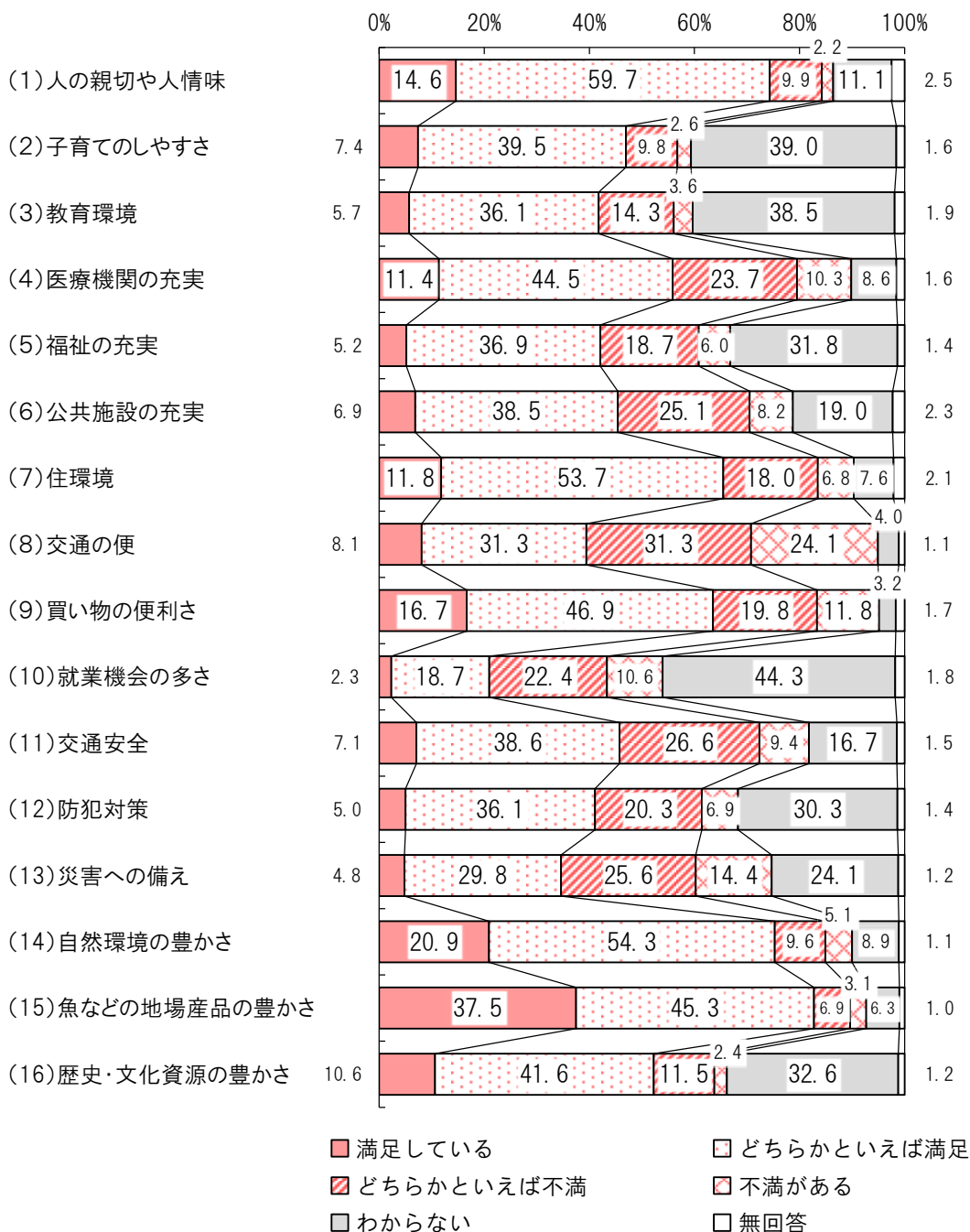
問8 あなたは、電話、メール、意見箱、各種説明会などを通じて、市民の意見が行政に届きやすいと思いますか。(〇は1つ)



市民の意見が行政に届きやすいと思うかは、「そう思う」3.6%と「どちらかといえばそう思う」19.9%を合計した『そう思う』は23.6%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」22.2%と「そう思わない」16.0%を合計した『そう思わない』は38.2%となりました。

(9) 焼津市の都市環境等の満足度

問9 あなたは、以下の焼津市の都市環境等についてどの程度満足していますか。もしくは不満がありますか。(1)～(16)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。



焼津市の都市環境等の満足度で、「満足している」と「どちらかといえば満足」を合計した『満足』が多かった項目は、「(15) 魚などの地場産品の豊かさ」82.8%、「(14) 自然環境の豊かさ」75.3%、「(1) 人の親切や人情味」74.3%などとなりました。一方、「どちらかといえば不満」と「不満がある」を合計した『不満』が多かった項目は、「(8) 交通の便」55.4%などとなりました。

■焼津市の都市環境等の満足度による評価

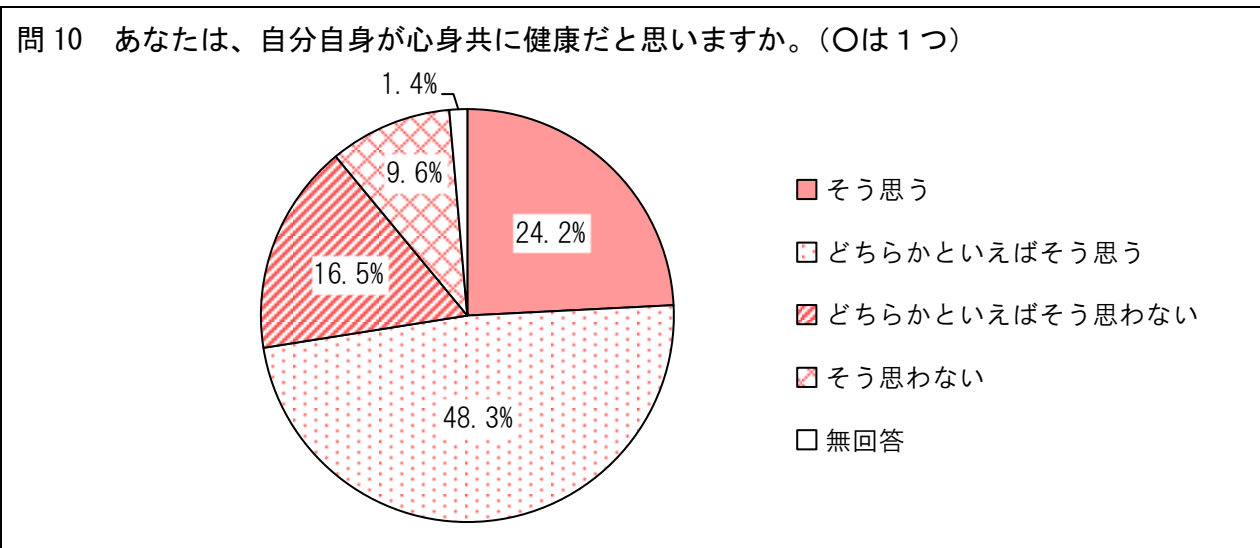
満足度の評価点が最も高い項目は、「(15) 魚などの地場産品の豊かさ」で 1.08、以下「(1) 人の親切や人情味」「(14) 自然環境の豊かさ」がともに 0.77 となりました。

順位	項目	満足度
1	(15) 魚などの地場産品の豊かさ	1.08
2・3	(1) 人の親切や人情味	0.77
	(14) 自然環境の豊かさ	0.77
4・5	(7) 住環境	0.47
	(16) 歴史・文化資源の豊かさ	0.47
6	(2) 子育てのしやすさ	0.40
7	(9) 買い物の便利さ	0.38
8	(3) 教育環境	0.27
9	(4) 医療機関の充実	0.23
10	(5) 福祉の充実	0.17
11	(12) 防犯対策	0.12
12	(6) 公共施設の充実	0.11
13	(11) 交通安全	0.08
14	(13) 災害への備え	-0.15
15	(10) 就業機会の多さ	-0.21
16	(8) 交通の便	-0.32

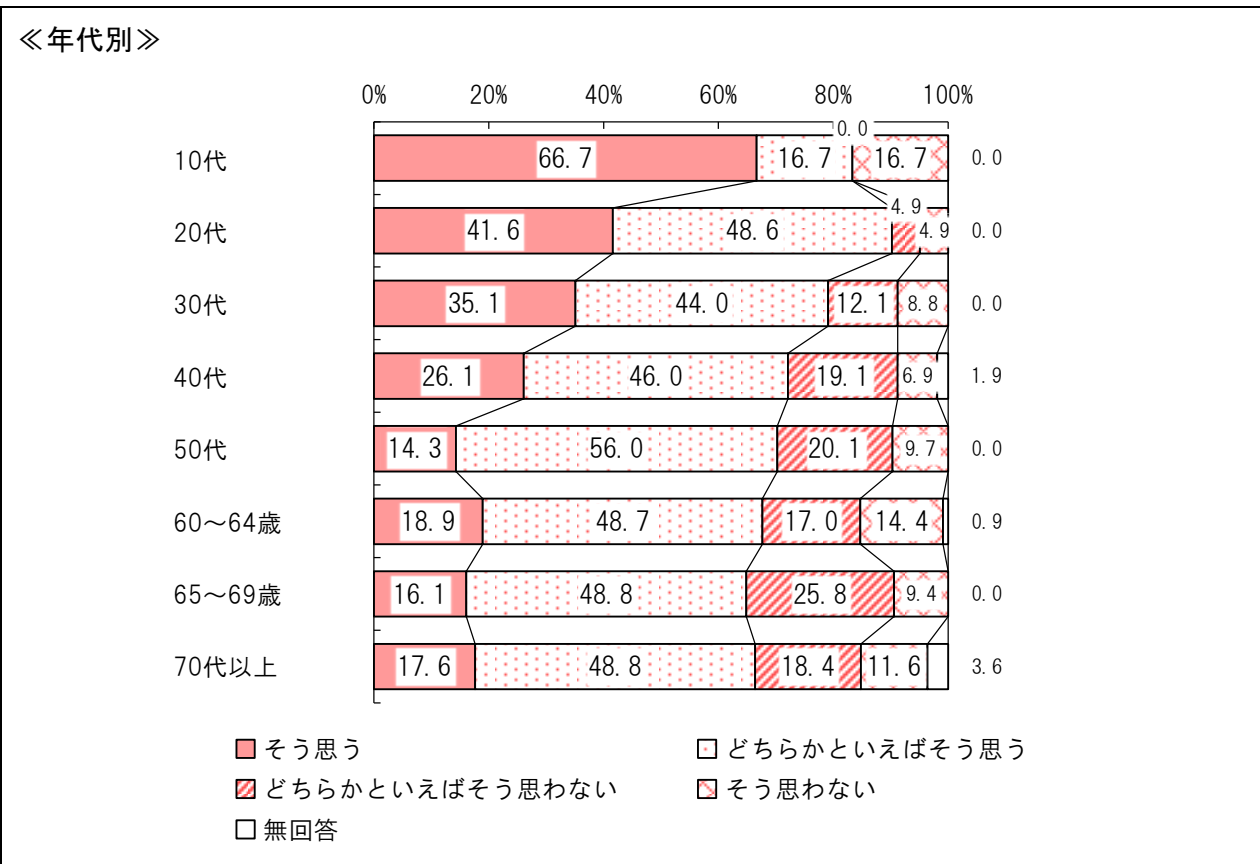
※項目ごとに、「満足している」2点、「どちらかといえば満足」1点、「どちらかといえば不満」-1点、「不満がある」-2点、「わからない」0点として加算し、回答者数（無回答を除く）で割ったものを評価点としています。

【自分や家族・地域の状況やそれに対する考え方などについて】

(10) 心身共に健康だと思うか

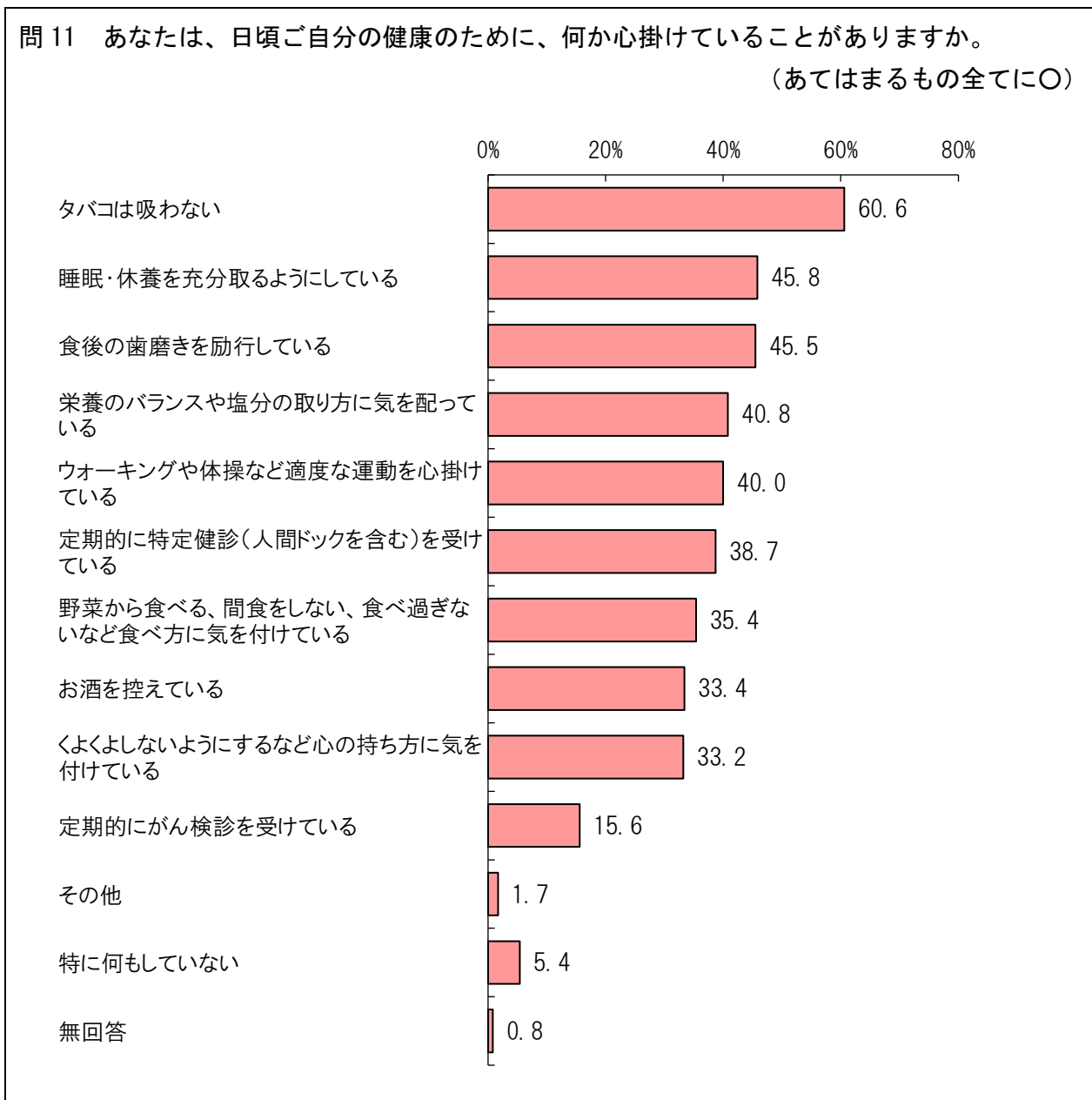


心身共に健康だと思うかは、「そう思う」24.2%と「どちらかといえばそう思う」48.3%を合計した『そう思う』は72.5%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」16.5%と「そう思わない」9.6%を合計した『そう思わない』は26.2%となりました。



年代別でみると、20代で『そう思う』の割合が高く、90.3%となっています。一方、60～64歳・65～69歳・70代以上で『そう思わない』の割合が高く、3割以上となっています。

(11) 健康のために心掛けていること

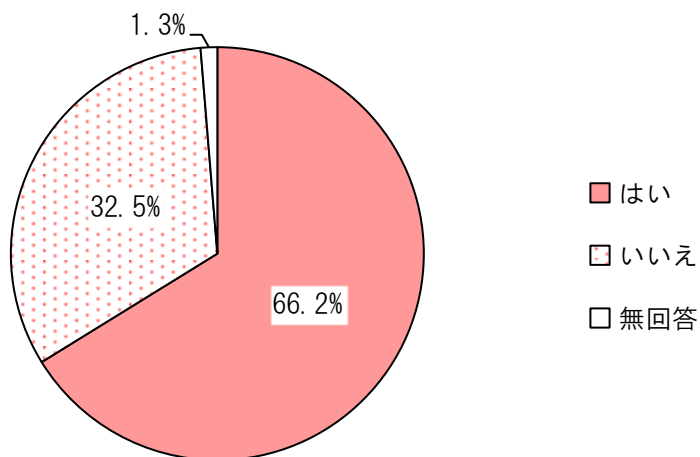


健康のために心掛けていることは、「タバコは吸わない」60.6%が最も多く、以下、「睡眠・休養を充分取るようにしている」45.8%、「食後の歯磨きを励行している」45.5%などとなりました。

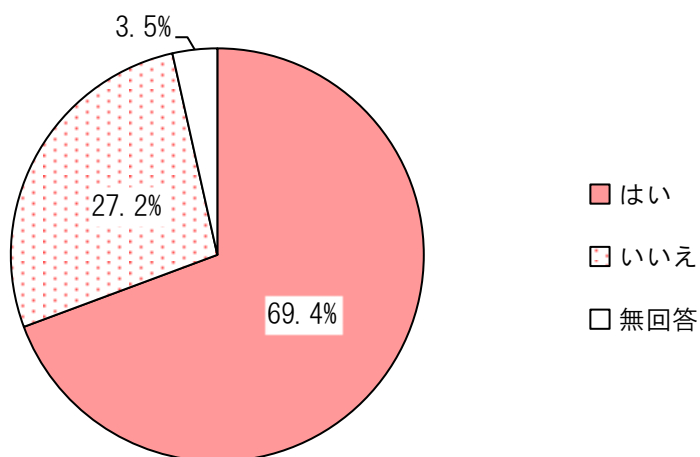
(12) かかりつけ医・かかりつけ歯科医を持っているか

問12 あなたは、かかりつけ医やかかりつけ歯科医を持っていますか。(〇は1つ)

【かかりつけ医】



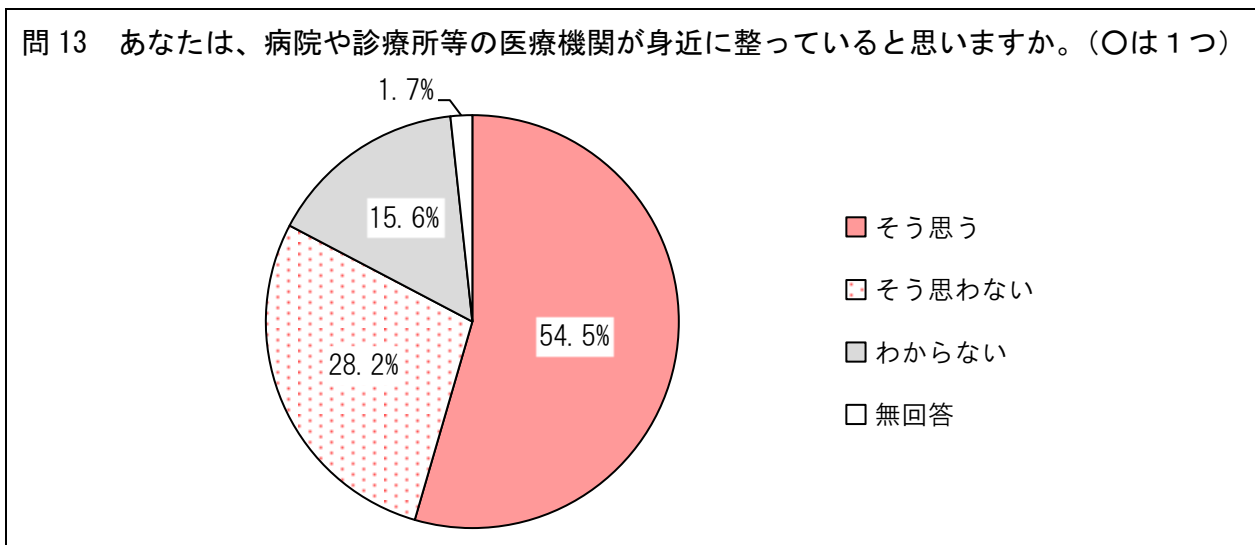
【かかりつけ歯科医】



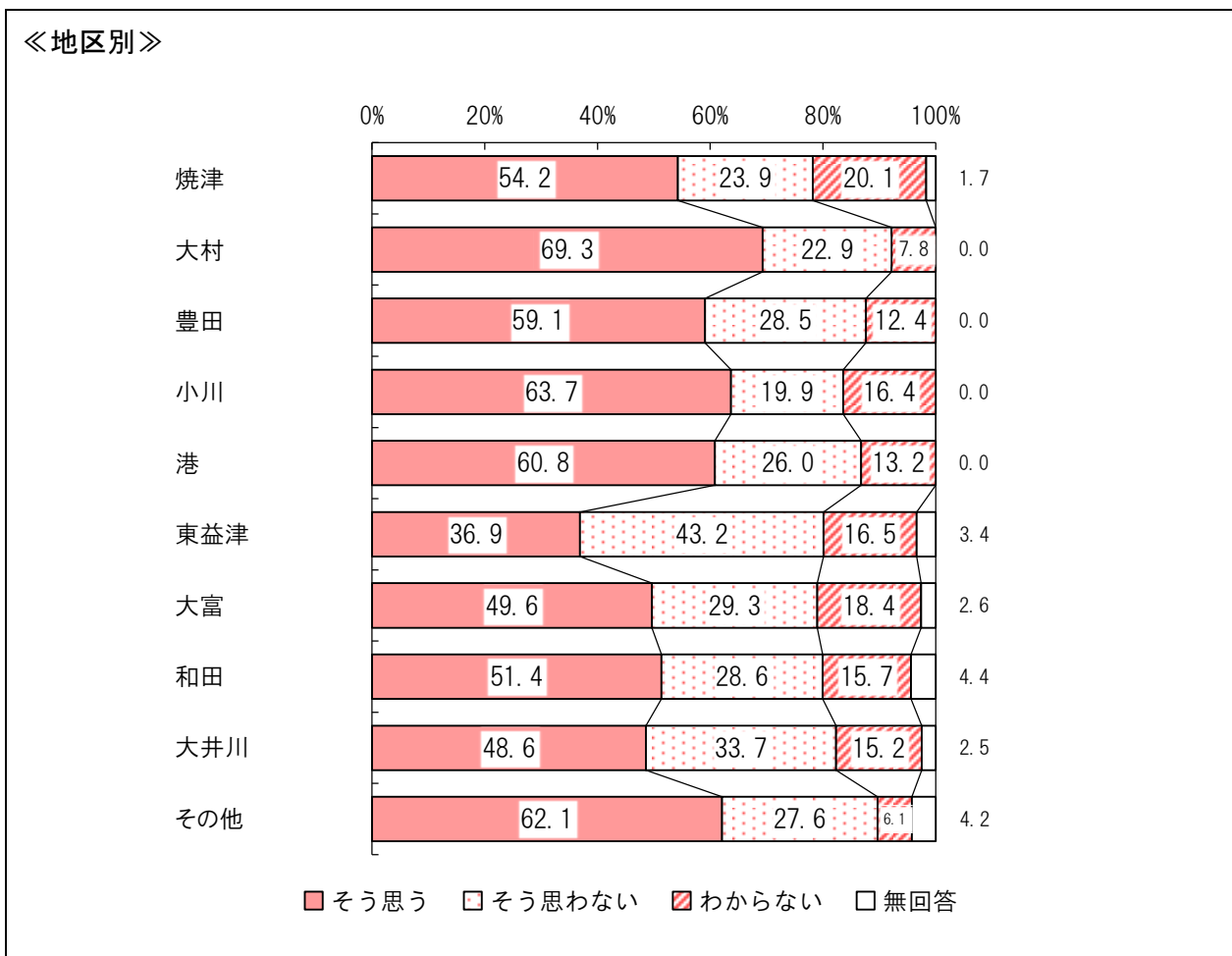
かかりつけ医を持っているかは、「はい」66.2%、「いいえ」32.5%となりました。

かかりつけ歯科医を持っているかは、「はい」69.4%、「いいえ」27.2%となりました。

(13) 医療機関は身近に整っていると思うか

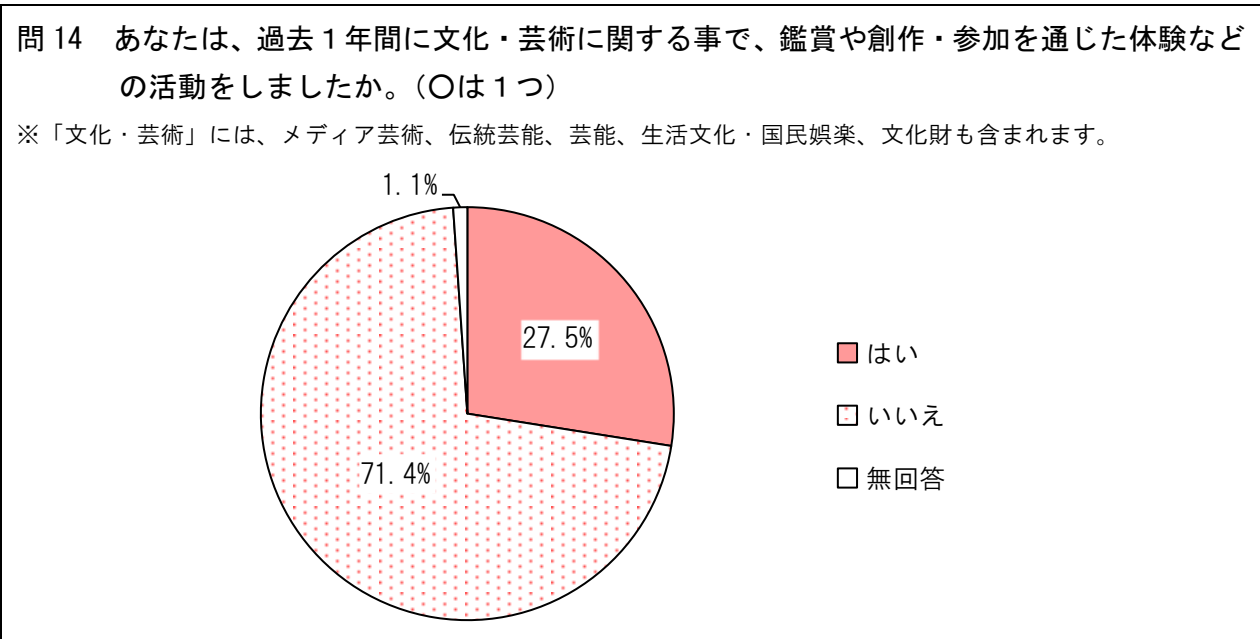


医療機関が身近に整っていると思うかは、「そう思う」54.5%、「そう思わない」28.2%となりました。



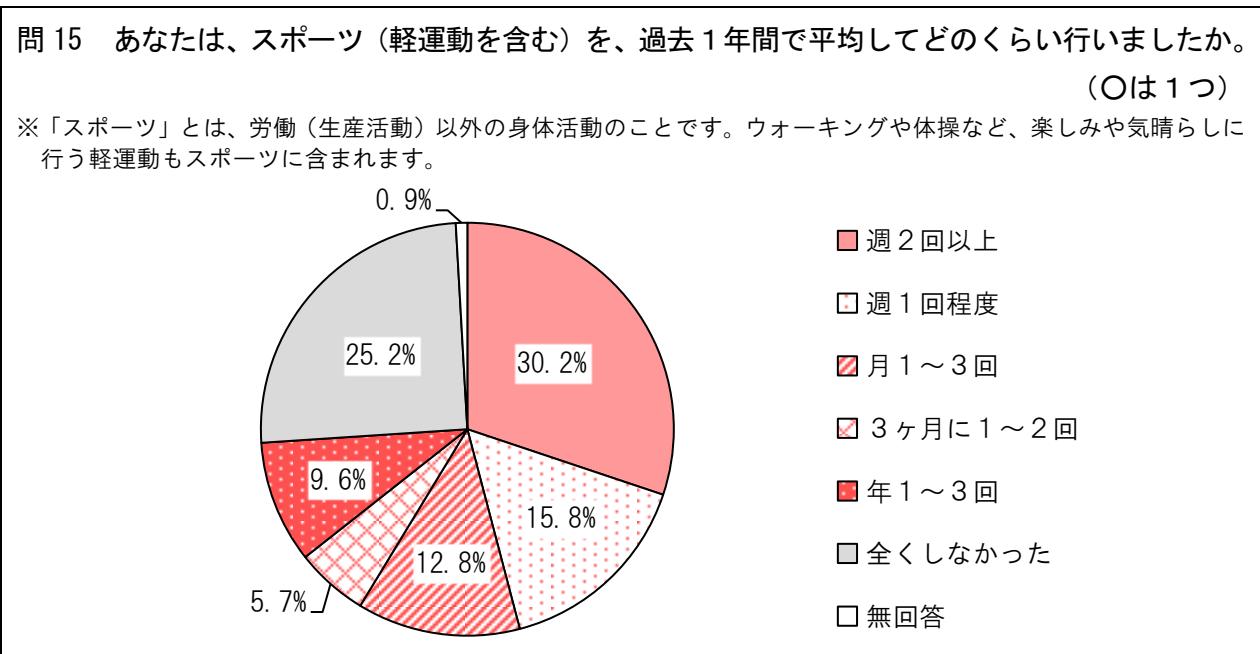
地区別でみると、「その他」を除き、「大村」「小川」「港」で「そう思う」の割合が高く、6割を超えています。一方、「東益津」で「そう思わない」の割合が高く、43.2%となっています。

(14) 文化・芸術に関する活動の有無



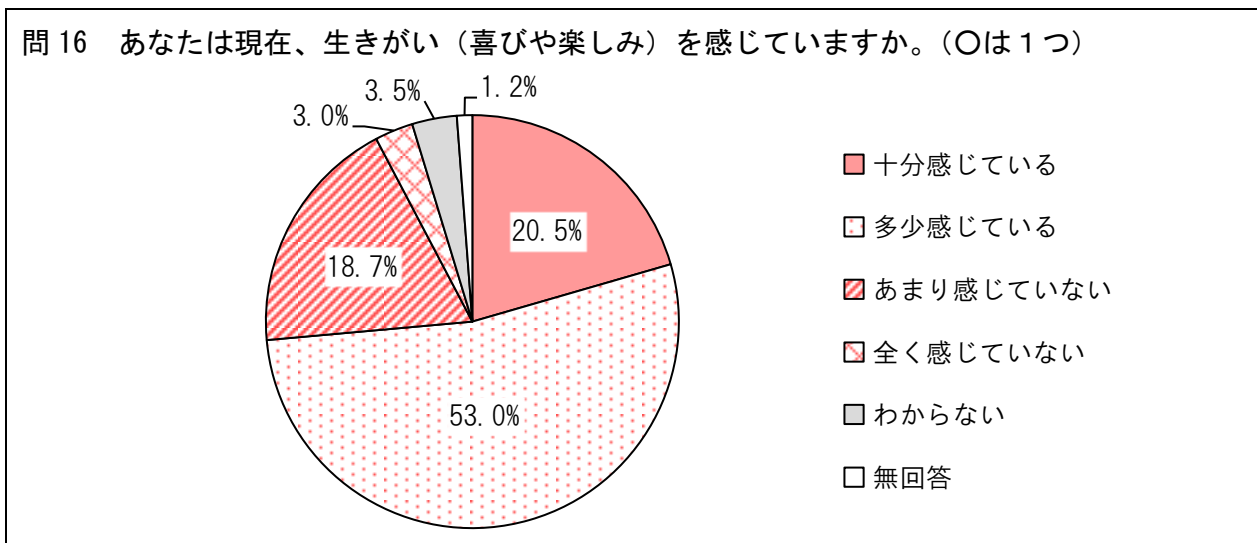
文化・芸術に関する活動の有無は、「はい」27.5%、「いいえ」71.4%となりました。

(15) スポーツの頻度



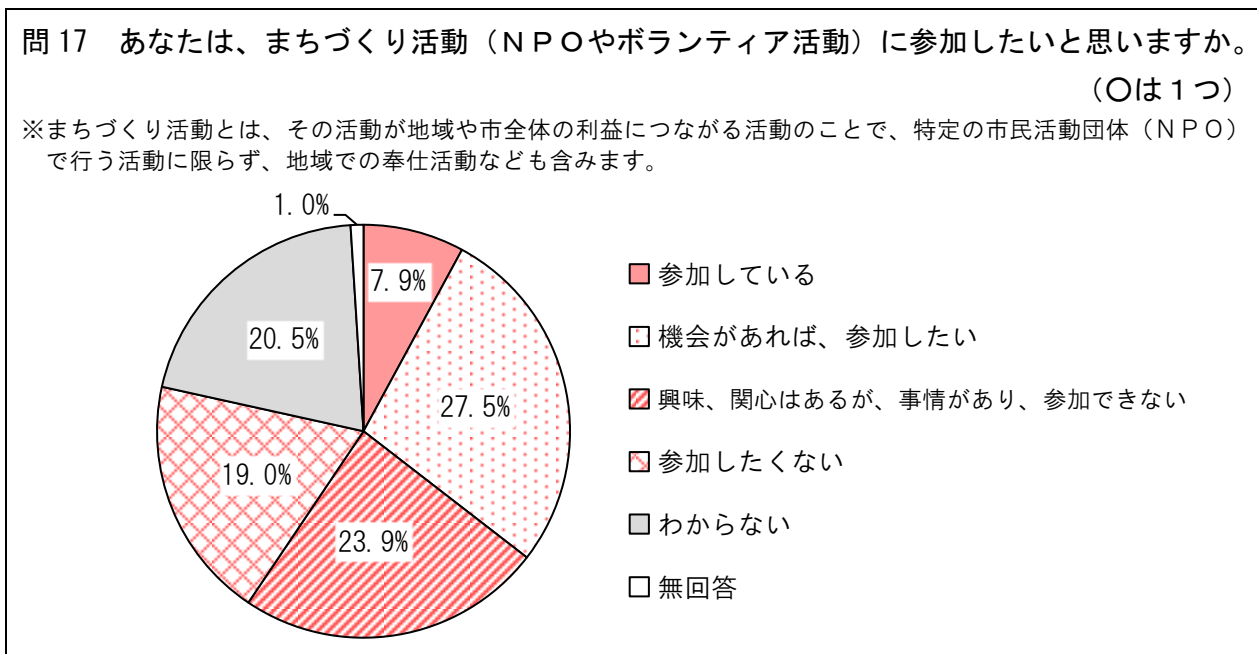
スポーツの頻度は、「週2回以上」30.2%、「週1回程度」15.8%、「月1〜3回」12.8%、「3ヶ月に1〜2回」5.7%、「年1〜3回」9.6%となりました。一方、「全くしなかった」は25.2%でした。

(16) 現在、生きがい（喜びや楽しみ）を感じているか



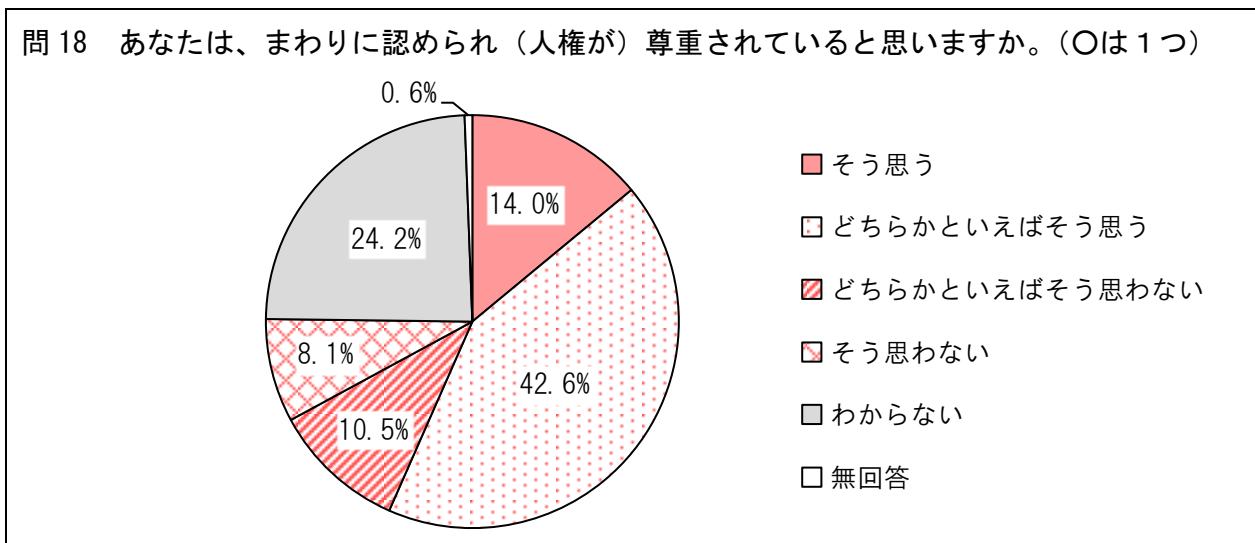
現在、生きがい（喜びや楽しみ）を感じているかは、「十分感じている」20.5%と「多少感じている」53.0%を合計した『感じている』は73.5%となりました。一方、「あまり感じていない」18.7%と「全く感じていない」3.0%を合計した『感じていない』は21.8%となりました。

(17) まちづくり活動（NPOやボランティア活動）に参加したいと思うか



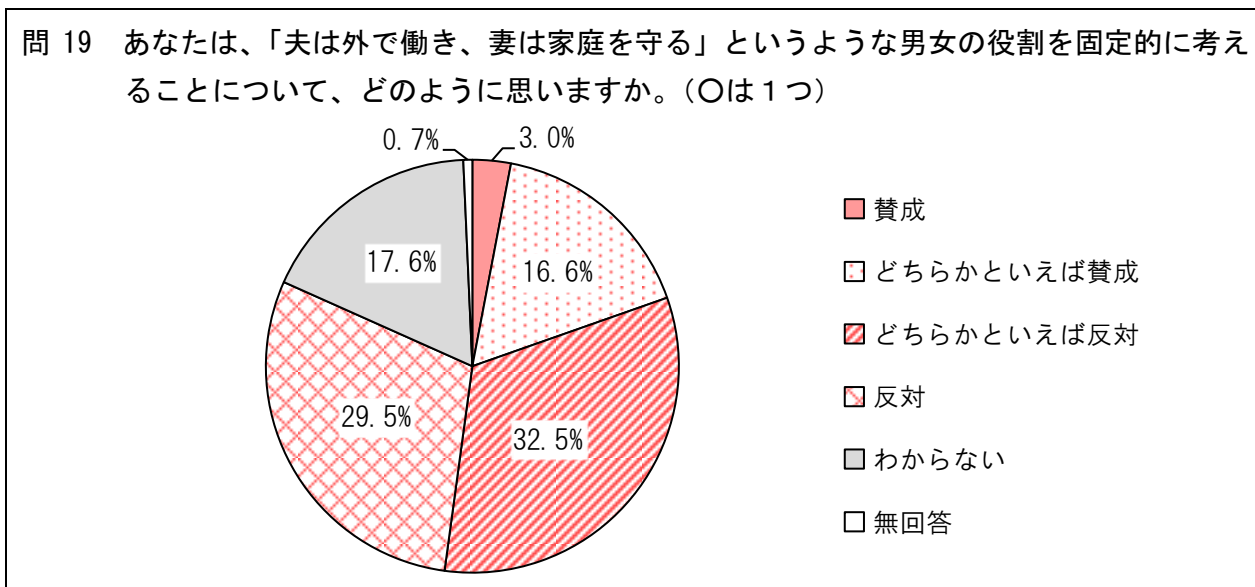
まちづくり活動（NPOやボランティア活動）に参加したいと思うかは、「参加している」7.9%と「機会があれば、参加したい」27.5%を合計した『参加している・したい』は35.5%となりました。一方、「興味・関心はあるが、事情があり、参加できない」23.9%と「参加したくない」19.0%を合計した『参加できない・したくない』は43.0%となりました。

(18) まわりに認められ（人権が）尊重されていると思うか

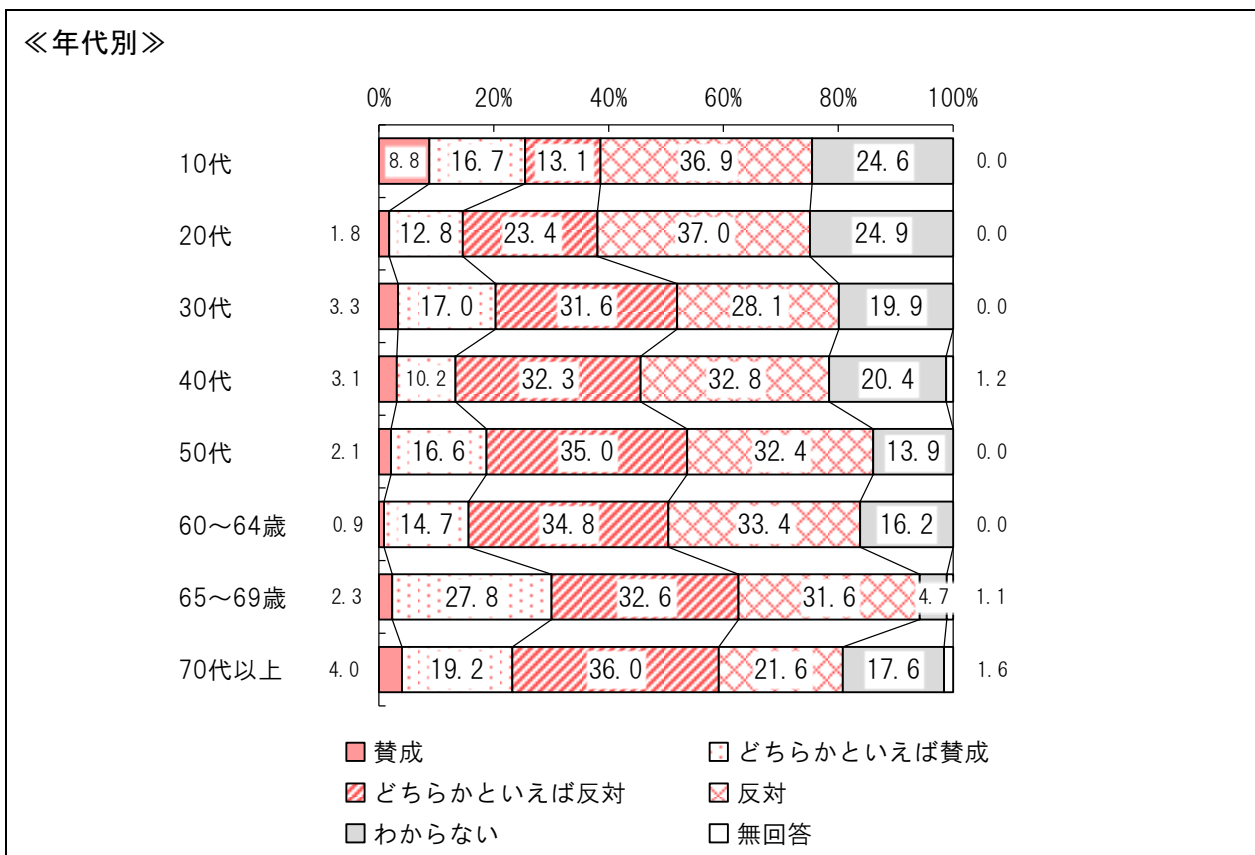


まわりに認められ（人権が）尊重されていると思うかは、「そう思う」14.0%と「どちらかといえばそう思う」42.6%を合計した『そう思う』は56.6%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」10.5%と「そう思わない」8.1%を合計した『そう思わない』は18.6%となりました。

(19) 男女の役割を固定的に考えることについて

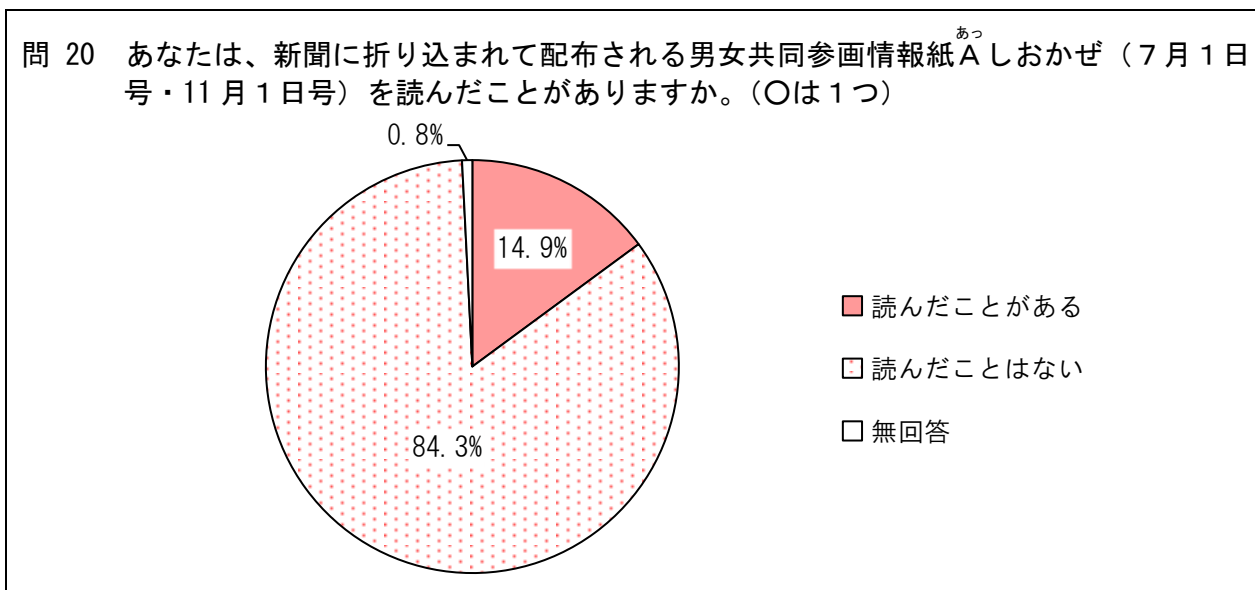


男女の役割を固定的に考えることについては、「賛成」3.0%と「どちらかといえば賛成」16.6%を合計した『賛成』は19.6%となりました。一方、「どちらかといえば反対」32.5%と「反対」29.5%を合計した『反対』は62.0%となりました。



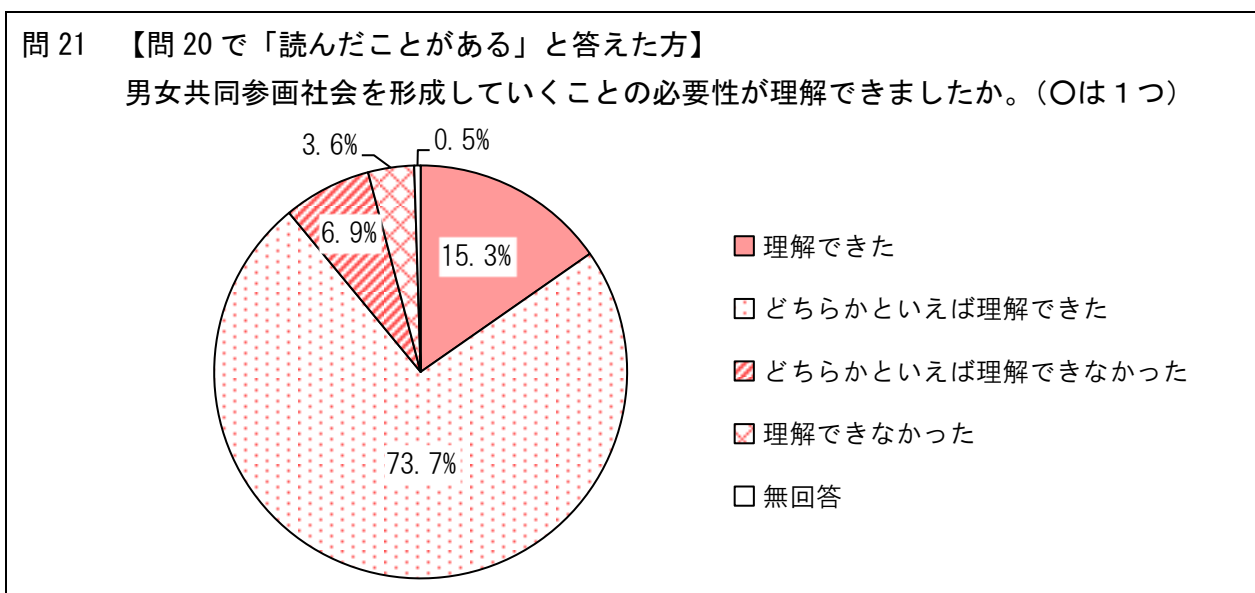
年代別で見ると、どの年代においても『反対』の割合は5割以上になっており、特に60~64歳68.2%、50代67.4%などの割合が高くなっています。

(20) 男女共同参画情報紙Aしおかぜを読んだことがあるか



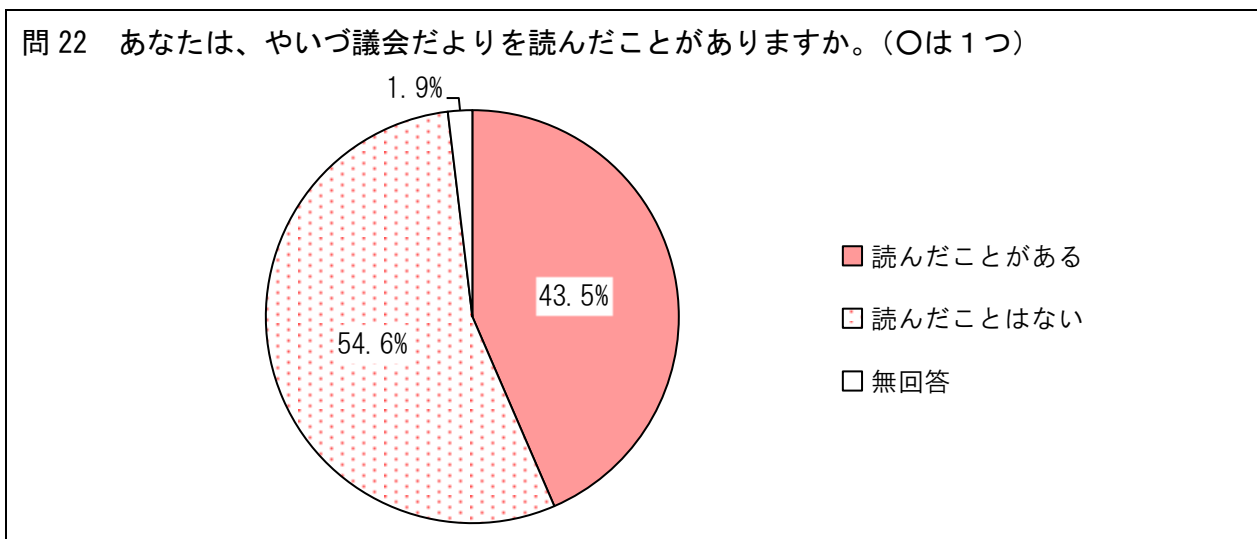
男女共同参画情報紙Aしおかぜを読んだことがあるかは、「読んだことがある」14.9%、「読んだことはない」84.3%となりました。

(21) 男女共同参画社会を形成していくことの必要性が理解できたか



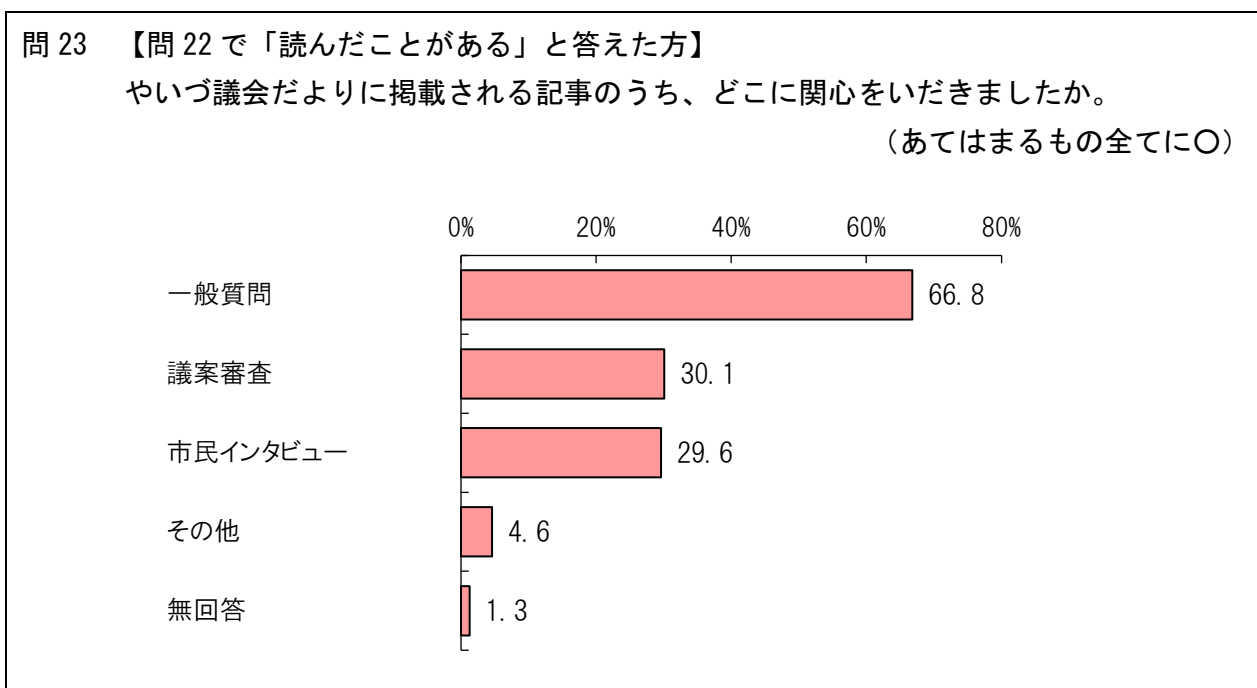
男女共同参画社会を形成していくことの必要性が理解できたかは、「理解できた」15.3%と「どちらかといえば理解できた」73.7%を合計した『理解できた』は 88.9%となりました。一方、「どちらかといえば理解できなかった」6.9%と「理解できなかった」3.6%を合計した『理解できなかった』は 10.5%となりました。

(22) やいづ議会だよりを読んだことがあるか



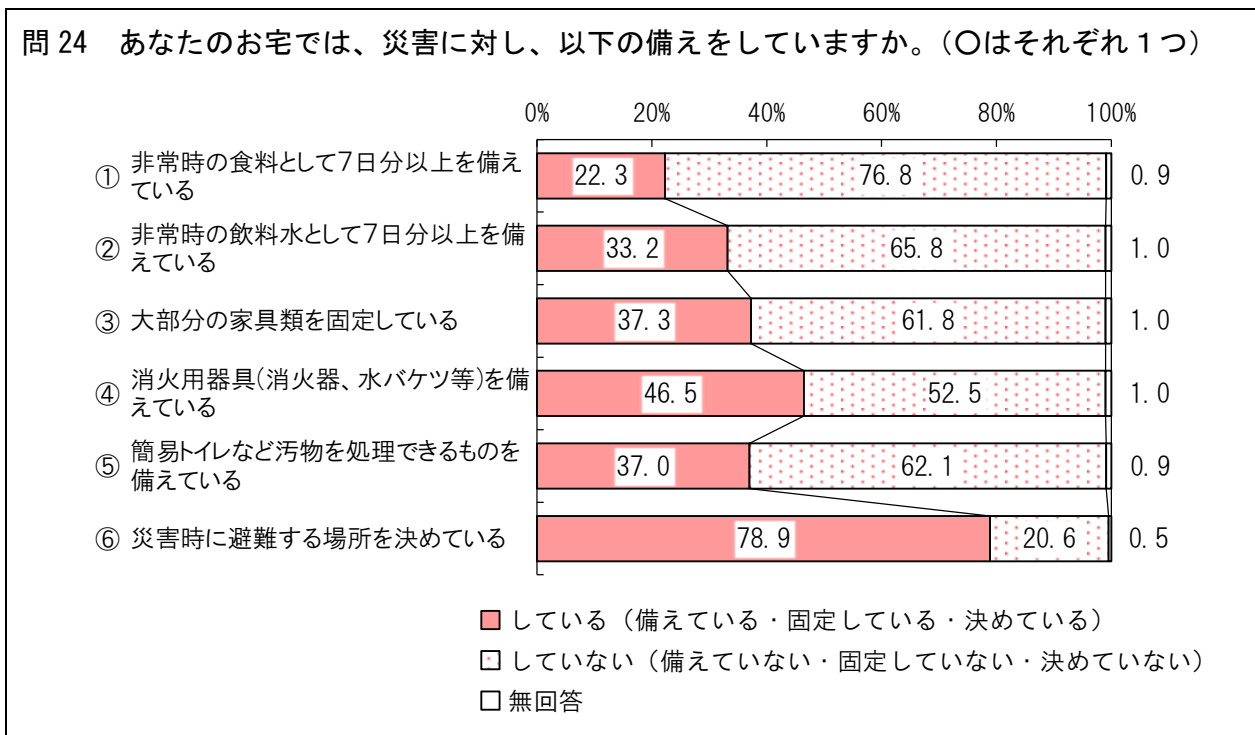
やいづ議会だよりを読んだことがあるかは、「読んだことがある」43.5%、「読んだことはない」54.6%となりました。

(23) やいづ議会だよりに掲載された記事で関心をいただいたもの



やいづ議会だよりに掲載された記事で関心をいただいたものは、「一般質問」66.8%が最も多く、以下、「議案審査」30.1%、「市民インタビュー」29.6%などとなりました。

(24) 災害に対して備えていること



災害に対して備えていることで、「している」が最も多かった項目は、「⑥災害時に避難する場所を決めている」78.9%となりました。一方、「している」が最も少なかった項目は、「①非常時の食料として7日以上を備えている」22.3%となりました。